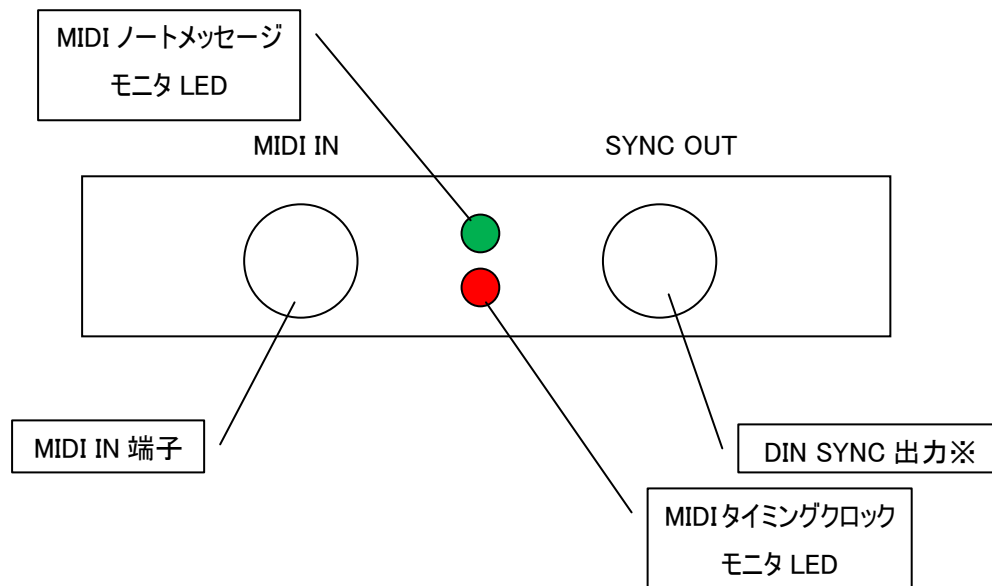


## CMU-800 MIDI 化対応 KIT Rev.2.0 マニュアル(暫定版)

### 1. 入出インターフェース



#### ※DIN SYNC 出力

TR-808 など DIN SYNC 入力に対応した機器を接続すると、MIDI 信号のタイミングクロック(F8H)に同期して演奏させることができます。MIDI 信号にタイミングクロックが含まれない場合は出力されません。

## 2. MIDI チャンネル対応表

MIDI チャンネル番号と CMU-800 内蔵音源及び CV、GATE 出力の対応は表1の通りです。ただし、この設定は固定のため変更することはできません。

表1

MIDI チャンネル 番号	CMU-800 内蔵音源	CV OUT	GATE OUT	備考
1	MELODY	CH-1	CH-1	
2	BASS	CH-2	CH-2	
3	CHORD	CH-3	CH-3	
4	CHORD	CH-4	CH-4	
5	CHORD	CH-5	CH-5	
6	CHORD	CH-6	CH-6	
7	—	CH-7	CH-7	
8	—	CH-8	CH-8	
9	—	—	—	
10	RHYTHM	—	—	ドラムマップ参照
11～16	—	—	—	

### <メモ>

- 1～8 チャンネル(内蔵音源は 1～6 チャンネル)については、複数のノートオンメッセージを受信した場合、高音優先で出力(発音)されます。
- 内蔵音源の発音範囲は MIDI ノート番号 24(C1) 以上です。それより低いノート番号の場合は C1 が出力されます。
- CV 出力範囲は CMU-800 の仕様により、MIDI ノート番号 24～87(0～5.25V)までです。
- 内蔵音源は、ピッチベンド、モジュレーションに簡易的に対応しています。(4. 内蔵音源参照)

### 3. ドラムマップ

内蔵リズム音源と対応する MIDI ノート番号は表2の通りです。この設定についても固定のため、変更することはできません。

表2

内蔵リズム音	MIDI ノート番号 ( ) 内は GM 音源	備考
BD	35(ABD)、36(BD)	
SD	38(SD)、40(ESD)	
LT	41(LFT)、43(HFT)、 45(LT)、47(LMT)	
MT	48(HMT)、50(HT)	
CY	49(CR1)、57(CR2)	
OH	46(OH)	
CH	42(CH)	

## 4. 内蔵音源

本キットでは、1～6 チャンネルの内蔵音源に対して次の MIDI メッセージに対応しています。

表3

効果	MIDI メッセージ	備考
ピッチベンド	ピッチベンド	範囲 ±2 半音
モジュレーション	CC #01	
モジュレーション波形	CC #16	4 段階 三角波、ノコギリ波、逆ノコギリ波、矩形波 デフォルト: 三角波
モジュレーション周波数	CC #17	8 段階 (0.5Hz～64Hz) デフォルト: 8Hz
モジュレーションデプス	CC #18	4 段階 約±1 半音～約±10 半音 デフォルト: 約±1 半音
デチューン	RPN マスターファインチューニング	±1 半音 max (分解能 約 1.5 セント)
オールサウンドオフ	MM #120	
リセットオールコントローラー	MM #121	デフォルト設定に戻す
オールノートオフ	MM #123	

## 5. その他

リセットメッセージには対応していませんので、動作が不安定になった場合には、本体の電源を OFF-ON してリセットしてください。

また、アクティブセンシングは対応していません。